令和2年1月吉日

関係者各位

国際空手道連盟極真会館武颯会
大会実行委員長　奥田　勝巳

第八回　千葉県極真空手道選手権大会

拝　啓

時下、ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。
例年通り「千葉県極真空手道選手権大会」を千葉県流山市にあります「キッコーマンアリーナ」において、来る**2020年3月28日(土)に開催**する運びとなりました。
尚、今大会は**2021年2月開催「全日本jrファイナルカップ出場権利獲得**のための選抜大会でもあります。

今大会、真に正しく空手道に精進された皆さんに日頃の稽古鍛錬の意義と発露の場として普く提供し、日頃の稽古によって身に付けた何ものにも負けぬ「強い心身」と「礼節」をよく体現して頂きたく、以て武道精神からなる正しい人間形成と技術研鑽、交流親睦に貴重な体験となる良き機会であることを趣旨と致します。

つきましては、下記の通り開催致しますので、何卒ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。誠に僭越ではありますが、ご挨拶方々ご案内申し上げます。

敬　具

記

一、大会名称　　第八回千葉県極真空手道選手権大会
二、開 催 日　　令和2年3月28日(土)
三、会　　場　　キッコーマンアリーナ(流山市野々下1-29-4　☎04-7159-1212)
四、時　　間　　開場受付　午前9時15分より　開会式　午前9時45分

五、申込要項　　出場資格等別紙参照
六、申込期日　　**令和2年 2 月 14日(金)必着**
七、添付資料　　①大会要項　試合規則等
②大会参加申込書
③審判協力御願

八、主　　催　　大会事務局　〒270-0119　流山市おおたかの森北2-28-2
Fax 04-7154-2278
携帯　　**090-9320-2727**
busoukai.ko@gmail.com

☆お手数ですが大会申込書はコピーにてお願い致します。
何分、行き届かぬところ多々ありますことご容赦下さい。

大　会　要　項

開催日時　令和2**年3月28日(土)　午前9時15分 会場受付**
会　　場　**キッコーマンアリーナ**常磐流山インターより5分
アクセス　つくばエクスプレス　流山セントラルパーク駅下車徒歩10分
参 加 費　　組手・型どちらか出場　6,000円
　　組手・型両方出場　　7,000円

申込期日　令和2年 2 月 14日(金) 必着

【型　部　門】

※予選・本戦「旗判定」によるトーナメントとします。
※判定基準値は、大会協力委員会指定に準ずるものとする。

		予選型	本戦型(選択)
幼年部	白、橙帯	太極1	太極3/平安1
小学初級	白、橙帯	太極3	平安1/2
小学中級	青、黄帯	平安1	平安2/3
小学上級	緑帯以上	平安2	平安4/5
一　般 部	中学以上女子壮年含	平安5	下記より自由選択

※一般部選択型　最破　臥竜　十八　征遠鎮　観空
※予選・本戦ともに「旗判定」にて勝者を決定する。
※判定基準値は、大会協力委員会指定に準ずるものとする。

【組　手　部　門】　　**☆選抜カテゴリーの詳細は別紙参照してください☆**

幼年部　未就学児(男女混合) ①
小学部　1.2年生(男女混合)3年生～6年生(男女別
　　※女子は大会で定めるチェストガードの使用を認めます。
中学部　⑨軽(55kg未満) ⑩重量級(55kg以上)
高校部　⑪軽(65kg未満) ⑫重量級)(65kg以上)
☆幼～高校生は、春休み前の学年でエントリー願います。
例)今年の四月から新中学生は、6年生でのエントリーとなります。
女子部　一般部 ；中学生以上 ⑬
　　シニア；　40歳以上 ⑭
壮年部　40歳以上(壮年部から一般部への出場も出来ます) ⑮
一般部　一般男子無差別(壮年部も申込可)
※出場人数の多少により**部門クラス分け・統合・中止もありえる。**
※試合規定は、国際空手道連盟ルールに準ずる。

申　込　方　法

出場申込書と参加費を現金書留にて各団体・道場一括で下記まで送付願います。

試　合　規　約

すべての試合は、国際空手道連盟ルールに準ずるものとする。

【試合時間】

※一般部を除く全てのクラスの再延長は**マストシステム**となります。

幼年・小学部　本戦1分30秒　延長1分　再延長1分
中・高・女子　本戦2分　延長2分　再延長2分→体重判定(3kg有効)
壮 年 部　本戦2分　延長2分　再延長2分→体重判定(5kg有効)
一 般 部　本戦2分　延長2分　再延長2分→体重判定(10kg有効)
※準決勝以降　一般部のみ本戦3分それ以外は上記の通りとなります

【勝　　敗】

組手の勝者は「一本勝ち」「判定勝ち」「相手選手の失格・棄権」による勝ちによって判定されるものとする。

☆幼少年部の上段ひざ蹴りは、安全性考慮のため反則になります。
中学以上の上段ヒザ蹴りは「有効」となります。

一本勝ち　反則箇所を除き、突き・蹴り等でダメージで3秒以上立ち上がれない場合
戦意喪失・試合続行不可能と判断されたとき(但;高校生以上)
※幼少年部は試合のダメージにより泣いて試合続行不可能の場合
主審判断により一本となることもあります。

技 あ り　反則箇所を除き、突き・蹴り等のダメージで一時的に動きが止まる場合
又は一時的な戦意喪失もしくは大きく崩れた場合。
前蹴り・下段蹴り合わせ技で相手を綺麗に倒した場合もありうる。
幼少年部はノーガードでクリーンヒットした場合「技あり」となります。
幼少年部の場合、ガードの上から当たっても技ありとなりません。
また、蹴り技が「かすった」だけも技ありとなりません。

判定勝ち　一本勝ち・失格のない場合、主審・副審のうち過半数の判定による。
判定基準「**技のダメージ」「技の有効打」「攻撃数」の順で裁定**する。

反　　則　顔面殴打・金的・首喉への攻撃・頭突き・倒れている相手への攻撃
背後からの攻撃・掌底正拳での押し。つかみ、投げ、掛け逃げ、関節技
クリンチなど、その他審判が反則と見なした場合。

減点;失格　注意2回で減点1となり減点2で失格となる。
審判の指示に従わない場合。選手・セコンドの悪質な態度・粗暴な振る舞い。見合ったまま1分以上経過した場合。出場時刻に遅れたり出場しない場合等、減点・失格対象となる。
出場申込書記載事項等に誤りがある場合、失格となりうることがある。
※判定に対しての抗議は一切認められない。

【 防　　具 & 着　衣 】

①幼少年・中高・女子・壮年部は規定防具着用
※一般部はファールカップのみ着用。

②拳・スネサポーターは、布地のものを各自用意使用すること(幼少年中学生)
高校・女子・壮年は皮グローブ着用可能
③女子選手は、五年生以上任意でチェストガードを着用出来る
(各自、用意すること)但し、プラスティク製のものは使用出来ない。
④任意で着用出来るものは、下記の通り(各自、用意すること)
膝サポーター(出来る限り高学年以上は着用してください)
⑤テーピング類は大会医師の許可が必要。
⑥清潔な空手着を着用。男子は上着の中(シャツ等)の着衣は認めない。

〖注　意　事　項〗

防具着用 要項

幼・少年・中等部　ヘッドギア　拳サポーター　ファールカップ　スネサポーター
(ヒザサポーターは任意)

高校・女子・壮年　皮グローブ　ファールカップ　スネサポーター
(ヒザサポーター・ヘッドギアは任意)

☆各自の試合5試合前までにはコートに必ず集合していてください。
選手呼び出しはコート周辺のみに限らせて頂きますので、見当たらない場合
棄権とみなしますのでご注意ください。

①出場人数の関係上、試合不成立になる場合があります。その場合後日出場料は
返却いたします。それ以外の理由での出場料返却は致しません。
②スポーツ保険等に各自加入して下さい。
試合中の負傷・事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
③大会参加不可能な場合、必ず事前に事務局等にご連絡下さい。
大会当日、選手受付にても出欠はとります。
④大会当日、パンフレット等は各団体一括でお渡し致します。
なお、当日選手へのお弁当はありませんので昼食等は、各自でご用意下さい。
当日、館内での寒さ対策を各自お願い致します。
また、館内用に各自「上履き」をご持参下さい。
⑤出場選手の人数によりクラスの統・廃合がありえます。
☆予備(空)シードに対戦相手が入る場合がありえますのでご了承下さい。
⑥会場では、各選手ともに時間厳守し進行・選手係の指示に必ず従って下さい。
進行上、予定変更がありえますので選手及び関係者の方々は注意して下さい。

審判協力のお願い

千葉県極真空手道選手権大会の開催につきまして、大変恐縮ではございますが

大会審判のご協力の程宜しくお願い申し上げます。

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

氏名　　主・副　　段;役職　　宿泊

※大会前日から来られる皆様には、ホテルをご用意させて頂きます。
　必要な方は、宿泊に〇をして下さい。
※都合により主審に〇をされた方でも副審をお願いする場合がございますので
　ご了承頂きたく存じます。
※選手申込書と同封にてご郵送頂けますよう宜しくお願い致します。
　同用紙が不足の場合、恐れ入りますがコピーにてお願い致します。
　尚、FAXでの送信**04-7154-2278**も可能ですが1月16日前後までにお願いします

〒270-0111
千葉県流山市江戸川台東3-373-4 A202
世界総極真　武颯会　奥田道場　大会事務局

型　試　合　規　則

※予選・本戦「旗判定」によるトーナメントとします。

※判定基準値は、大会協力委員会指定に準ずるものとする。

		予選型	本戦型(選択)
幼年部	白、橙帯	太極1	太極3/平安1
小学初級	白、橙帯	太極3	平安1/2
小学中級	青、黄帯	平安1	平安2/3
小学上級	緑帯以上	平安2	平安4/5
一　般 部	中学以上女子壮年含	平安5	下記より自由選択

※一般部選択型　最破　臥竜　十八　征遠鎮　観空
※予選・本戦ともに「旗判定」にて勝者を決定する。
※判定基準値は、大会協力委員会指定に準ずるものとする。

【判定基準と原則】

当大会の判定基準は、次の三項目に集約されます。
一、技術力　二、演技表現力　三、実戦性の三項目の順に判定評価します。
当大会は、さらなる「技術力の向上」と武道性の追求に重きを置きます。
ただの「力任せでのっそりした演武」では、武道と言えません。
「実戦性」とは、あくまで確かな技の上に成り立たねばなりません。
よって**判定基準の優位性は一、二、三の順**とします。

【型 試 合 進 行】

1)予選は「二人同時」に主審の号令の元に同じ型を行う。
　本戦ベスト8以降は、赤白それぞれ一人ずつ中央にて演武を行う。
2)一人ずつ行う場合、主審の号令の後「自分の間」にて「黙想」ついで
　「型の名称」を自分で呼称し演武に入る。
3)演武終了後、残心をとり結び立ちとなり直る。
　この際、直れの号令はない。
4)自然体に戻り、主審の号令により「礼」をして終了、定位置に戻る。

☆演武中、型の手順の間違い等があっても、最後までやり通すことが原則
　但し、10秒以上立ち止まった場合、主審判断により「失格」となり、
　そこで演武終了となる。